

抗血栓薬を服用されている方に対する消化器内視鏡検査について

(田坂記念クリニックの対応)

これまで田坂記念クリニックでは、内視鏡検査・治療後に出血した場合に緊急対応ができないことを考え、抗血栓薬を服薬したまま観血的検査や治療に制限をつけておりました。具体的には、休薬期間や内視鏡的治療の範囲を処方医の判断に基づき、処方医の署名が入った承諾書をご提出頂いておりました。

一方で、日本消化器内視鏡学会から、2014年に「抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン」が出され、その後、2017年にガイドラインが見直されました。さらに、2024年には世界内視鏡学会で作成されたガイドラインとの比較も議論されました。ガイドラインが出されてから10年が経過し、その間の日本消化器内視鏡学会で生検後の出血により問題になった事例の報告がなかったことにより、当院においても抗血栓薬服用者への対応を見直すことにいたしました。

- 1) **胃、および大腸の生検**については、**1剤のみの服用では休薬なく施行**します。ただし、「ワーファリン」に関しては当院で検査前にPT-INRの検査ができないために、生検は不可とし「**観察のみ**」の検査とさせていただきます。なお、抗血栓薬を毎朝食後に服用されている方は、検査当日の朝は服用せず検査終了後に当日分を服用していただきます。
- 2) 抗血栓薬を「**2剤以上服薬**」されている方は、ガイドラインに具体的な指針はありませんが、1剤よりはリスクが高いと考えられるため、生検は不可とし「**観察のみ**」とさせていただきます。なお、2剤以上服薬されている方は血栓塞栓症の高危険群と考えられるので**薬の中止はなさらない**ようお願い致します。
- 3) **大腸ポリープ切除**に関しては出血高危険手技とされていますので、これまで通り、**服用中止が可能な場合**は、処方された先生の承諾書に基づいて、**服薬を規定期間中止した上でポリープ切除を実施**いたします。
なお、**服薬中止ができない場合**は、これまで通り、内視鏡検査は「**観察のみ**」とし、**ポリープ切除が必要な方に対しては、高次医療機関へご紹介**いたします。

■抗血栓薬の取扱いについて

1. 胃・大腸内視鏡検査

種類		薬剤商品名	(薬剤一般名)	休薬期間	観 察 の み	生 検	ポ リ ー プ 切 除
1 剤 の み	抗凝固剤	ワーファリン、アレファリン	(ワーファリンカリウム)	当日朝 (検査後再開)	○	×	
	DOAC	プラザキサ	(ダビガトラン)	当日朝 (検査後再開)	○	○	
		イグザレルト	(リバーロキサバン)				
		エリキュース	(アピキサバン)				
		リクシアナ	(エドキサバン)				
	抗血小板薬	バファリン、バイアスピリン、アスピリン、アスファネート、タケルダ、キャピリン	(アスピリン)	当日朝 (検査後再開)	○	○	
		エパデール、エパラ、エパロース、ソルミラン	(イコサペント酸エチル)				
		ロトリガ	(オメガ3脂肪酸エチル顆粒CP)				
		プレタール、プレトモール、コートリズム、シロスレット、シロスタゾール	(シロスタゾール)				
		チクロピジン、マイトジン、パナルジン	(チクロピジン塩酸塩)				
		エフィエント、プラビックス	チェノピリジン系 (クロピドグレル塩酸塩)				
		セアミオン	(ニセルゴリン)				
		セロクラール	(イフェンプロジル酒石酸塩)				
		ケタス	(イブジラスト)				
		コメリアンコーワ	(ジラゼブ塩酸塩)				
		ロコルナール、トラピジル	(トラピジル)				
		アンブラーグ、サルボグレラート	(サルボグレラート塩酸塩)				
		プロレナール、オバルモン	(リマプロストアルファデクス)				
		ドルナー、ベラプロストナトリウム	(ベラプロストナトリウム)				
		ベルサンチン、アンギナール、ヨウリダモール、ジピリダモール	(ジピリダモール)				
2剤以上を併用							

2. 大腸ポリープ切除

休薬の可否	必要な書類	治療内容	休薬期間	観察のみ	ポリープ切除
服薬中止が可能	承諾書（処方医の署名が必要）	ポリープ切除可能	あり (処方医の判断)	○	○
服薬中止できない	不要（なし）	観察のみ。ポリープ切除が必要な方は、高次医療機関を紹介	休薬しない (当日朝も服用)	○	×

主治医先生 御机下

ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

患者 _____ 様は、当クリニックにて _____ 月 _____ 日 に
【下部消化管内視鏡検査（内視鏡的ポリープ切除術）】を希望されておりますが、
検査前の問診で、貴院にて抗血栓療法を受けていると伺いました。
当クリニックで内視鏡検査を行う際に、抗血栓薬を服薬したまま検査を行う場合は、観血的処置を行わないで観察のみとしております。患者様が観血的処置を希望された場合、血栓症発症の高リスクで抗血栓剤の中断が難しい方に関しては、出血時の対処ができる病院で検査をお受けいただくようお願いしておりますが、血栓症発症のリスクが低いと考えられる方に対しては、以前と同じように、抗血栓剤をしばらくの間中断して、検査を行っております。
さて、この患者様に関しましては、抗血栓剤を中断することは可能でしょうか。
お忙しいところ、大変恐縮でございますが、よろしく御教示の程お願い申し上げます。
（なお、この用紙にチェックをして患者様にお渡しいただき、検査当日に御持参くださいますよう御指示いただければ幸甚に存じます。）

年 月 日 田坂記念クリニック 加藤雅士

以下、主治医先生により、休薬に際し該当項目のチェックと、ご署名をお願い申し上げます。

- ☐ 血栓症のリスクが高いので抗血栓剤を中止することはできない（内視鏡検査は観察のみ）。
- ☐ 内視鏡的ポリープ切除術は、休薬基準(下記の検査前休薬期間+検査後7日間)に則って休薬して、検査を受けられる。

○検査前休薬期間の基準（日数に検査当日は含めない、ジェネリックは先発品に準ずる）

投薬休止期間		1. 抗凝固薬		
		商品名	(一般名)	
4日間		ワーファリン, アレファリン	(ワーファリンカリウム)	
投薬休止期間		2. 抗血小板薬		
		商品名	(一般名)	
A群+B群 併用 7日間	A群 3日間	バファリン, バイアスピリン, アスピリン	(アスピリン)	
		アスファネート, タケルダ	(イコサペント酸エチル)	
		エパデール, エバラ, エパロース, ソルミラン	(オメガ-3脂肪酸エチル粒状CP)	
		ロトリガ		
		プレタール, プレトモール	(シロスタゾール)	
	B群 5日間	コートリズム, シロスタゾール, シロスレット		
		チクロピジン, マイトジン, パナルジン	(チクロピジン塩酸塩)	
		ブラビックス	(クロピドグレル硫酸塩)	
		前日朝～	サアミオン	(ニセルゴリン)
			セロクラール	(イフェンプロシル酒石酸塩)
ケタス	(イブジラスト)			
コメリアンコーワ	(ジラゼブ塩酸塩)			
ロコルナール, トラピジル	(トラピジル)			
アンブラーグ, サルボグレラート	(サルボグレラート塩酸塩)			
プロレナール, オパルモン	(リマプロストアルファデクス)			
ドルナー, ベラプロストナトリウム	(ベラプロストナトリウム)			
ペルサンチン, アンギナール	(ジピリダモール)			
ヨウリダモール, ジピリダモール				
投薬休止期間		3. DOAC 経口直接トロンピン阻害薬		
		商品名	(一般名)	
当日朝～	ブラザキサ	(ダビガトラン)		
	イグザレルト	(リバーロキサバン)		
	エリキューズ	(アピキサバン)		
	リクシアナ	(エドキサバン)		